



大淀祇園祭（子どもみこし）

（関連記事2・3ページ）



# いつまでも残していきたい - まちの伝統行事



車輪のきしむ音とともに路地を進む山車。

先人の日々の暮らしの中から生まれた郷土芸能や地域の伝統行事、長い歴史をほうふつさせる多くの文化財は、郷土の歴史や文化を理解する上で欠かすことのできない財産です。しかし、現在、受け継がれているこれらも、住民が意識的に継承していかなければ、なくなってしまう財産です。過去の優れた財産を継承することは、地域の存在意義を高めるとともに、現在のまちづくりや人づくりにつながることにもなります。

夏祭りの復活、子ども会が受け継いでいる行事、新たにつくられた行事など、後継者不足の中でいろんな人たちの影の努力やみんなの協力で開催されているということを忘れてはいけないと思います。

## 大淀祇園祭

大淀で最も盛んに行われる祭りである祇園祭は、天王祭ともいわれ、毎年、旧暦の6月14日に近い土曜日に行われています。山車を乗せる船の運行、潮時の関係でこの日が定まっているようで、新暦では7月や8月になる年があります。

この祭りの始まりは江戸時代中期で、今から約250年前から続くとされています。疫病よけと氏子安全・農業と漁業の繁栄を祈るもので、現在も受け継がれています。

以前、東区は三世古（中区・北区・西区）と同じように昼間山車を引いていましたが、いつのころからか宵宮祭りをするようになりました。

現在、三世古と山大淀はちょうちゃんなどで飾り付けられたケヤキ造りの山車を当日引きます。山車の階下には、囃子（はやし）方が乗り、階上には神鏡、幣束、若松神がまつられています。

山車は、そろいの法被（地元ではカンバンと呼ぶ）を着た引き手と笛や太鼓・チャングリ（金属の楽器）で祇園囃子を奏でる囃子方、そして、山車の4隅にいる舵取り役の梶子（てこ）によって動きます。引き手の前方には露払いといって、天狗（てんぐ）・万燈（まんどう）・持ち・大のぼり持ち・笠鉾（かさぼこ）・持ち・小のぼり持ちなどがいます。

階上の役員の指示により、山車は地区の主要道路を練り歩き、大淀漁港へと進みます。夕方には、大きな2隻の船に山車を乗せる「海上渡御」があります。岸壁から船に渡された木の渡しを一気に滑り込む一瞬。緊張の瞬間はみんなの注目を浴びます。

その後、海に浮かべられた船は業平松の下に引き上げられます。そして、花火が夜空に上げられ、観客の目を楽しませてくれます。

また、午後には山車の引き回しが行われました。「三世古青年団」「おまんたクラブ」「でやんかい」「なりひらかい」の法被を着た威勢のよい若者たちが「車輪がきしむ音」や、笛や太鼓などのはやし方が奏でる「祇園ばやし」とともにケヤキ作りの山車を引き、細い路地を進んでいく光景は迫力満点でした。

大淀港では「海上渡御」を見ようとする人たちの中、山車が見事、船の上に滑り込みほっと一息。そして、奉納番



楽しそうにみこしをかつぐ子どもたち。

夏らしい好天に恵まれた7月30日の午前中、スポーツ少年団の子どもみこしがかけ声とともに地区内を練り歩きました。



頭に赤熊をかぶり踊る。

江戸時代から伝わるとされている羯鼓踊りが7月17日、有爾中の宇爾桜神社で行われ、疫病退散・家内安全を祈願しました。

大人の踊り子は頭に赤熊（しゃぐま）をかぶり、棒じまの浴衣に腰みの、腹に白木綿のサラシを巻き、わらじに手甲といういでたちで羯鼓を抱えて踊ります。子どもの踊り子は頭に花笠を着けて踊り

## 有爾中の羯鼓踊り

付の読み上げと共に上がる数千発の花火が空いっぱいになりました。

ます。また、綾踊りでは綾子の男児9人が頭に花笠を着け、扇などを手に踊ります。蒸し暑いこの日、神社に集まった地域住民は大きなうねりで踊り子たちに風を送りながら、伝統行事を見守りました。



綾踊りを踊る幼児たち。



## みいとフェスタと納涼大会

下御系小学校で7月17日、みいとフェスタin相撲と地域づくり納涼大会が同日開催されました。

みいとフェスタの相撲大会では、同校児童の地区対抗団体相撲などが行われました。また、夕方からの納涼大会では、盆踊りなどが行われ、多くの参加者でにぎわいました。



## サマーカーニバル in 大淀

大淀小学校グラウンドで8月14日、サマーカーニバルin大淀（大淀夏まつり実行委員会主催）が行われ、大勢の人でにぎわいました。

この日は、金魚すくいやヨーヨー釣りなどの夜店、踊りやゲーム、お菓子やもちまきなどが行われ、大人も子どもも地域の夏祭りを楽しみました。



## 斎宮ふれあい祭

斎宮小学校グラウンドで7月23日、地域住民の交流を深めようと斎宮ふれあい祭（斎宮地区ふれあい祭実行委員会主催）が開催されました。

この日は、レコード踊りやよさこいソーラン、フラダンス、同校4年生が運営する夜店などが行われ、大勢の人でにぎわいました。



## パパとどきどきネイチャーゲーム



斎宮歴史博物館の芝生広場や森で7月16日、自然の中で遊ぶ「パパとどきどきネイチャーゲーム」が行われ、18組50人が参加しました。

この催しは、親子、特に父親に参加してほしいと、子育て支援団体 おむすび（乾 茂子代表）が開きました。講師に三重県ネイチャーゲーム協会指導員の松尾英人さんを迎え、「目隠しして何が聞こえるか」「太陽の位置はどこか」などのゲームを通して、自然と触れ合いました。参加した児童は、昆虫を捕まえたりはだして走ったり、自然の中で生き生きと遊んでいました。



## 町内で全員パトロール

町青少年指導員協議会（三宅 括会長）が7月28日の夜間、全員パトロールを実施しました。

この協議会は、青少年育成町民の会や明和交番警察官などで構成され、青少年の非行防止と生活指導および青少年に関する相談や情報収集などを行い、健全育成に寄与することを目的に、平成15年8月に設置されました。

この日は、旧玉城ジャスコや大淀のキャンプ場・イオン明和ショッピングセンターなどを21人の指導員がパトロールしました。

## 町議会議員と語る会

明和町男女（みんな）の連絡会（世古口文子代表）が開く「町議会議員と語る会」が7月13日、町役場で行われ、まちづくりについて意見交換をしました。

同会のメンバー22人と町議会議員9人は4グループに分かれ、「災害に強いまちづくり」「地域で子育てしやすいまちづくり」など4テーマについて意見交換をしました。

その後行われた全体での意見発表では、「子どもに自分の身を守る講習を受けさせてほしい」など多くの意見が出されました。





## コスモスの種まき

国史跡斎宮跡で7月23日、町民や緑のまちづくり推進委員・みどりの会員・みどりの少年隊など約80人が参加して、コスモスの種まきが行われました。

この種まきは、花や緑あふれるまちづくりを進めようと毎年行われています。

太陽が照りつける中、参加者は、同史跡内の畑1.6㏊に、バケツの土に混ぜた約80㏄のコスモスの種をまんべんなくまきました。

秋には、色とりどりの花が観光客や町民の目を楽しませてくれることでしょう。

## Davidと英語de遊ぼう！

町ALT(語学指導助手)のカール・デイビット・アンドリュースさんが町内6小学校児童に英語を教える「Davidと英語de遊ぼう！」が、7月25日から8月23日までの間に各校2日ずつ行われ、延べ270人あまりが参加しました。

7月28日、英語での数字や時間の読み方などを学び、それを使ったビンゴゲームや鬼ごっこ遊びなどを通して、英語に親しみました。デイビットさんと仲よくなった児童たちは、別れるときに「See you! (またね)」と英語であいさつしていました。



## 小学生が1日図書館員

町内の小学6年生16人が、ふるさと会館で一日図書館員を体験しました。

これは、子どもたちに図書館員の仕事や役割を体験してもらい、図書館をもっと身近に感じてもらおうと、同館が平成8年から行っています。7月28日から8月11日までの8日間、2人1組で図書の貸し出しや返却などの作業を体験しました。

体験中、友達が本を借りにくる場面も。体験した児童の一人は「接客が難しかった」と話していました。

## 大淀海岸でサマーキャンプ

近隣町村の小学生48人が参加する大淀海岸サマーキャンプが、8月10、11の両日、大淀ふれあいキャンプ場周辺で行われました。

このキャンプは、子どもの生きる力と協調性の育成を目的に、青少年育成町民の会と町教育委員会が近隣町村合同事業として開催しました。子どもたちは、うどん打ちや地引網体験、捕れた魚を相可高校食物調理クラブの生徒に手伝ってもらいながら調理、飯ごう炊飯、海ガメのスライドシアター教室など、大淀での自然を満喫しました。







## 町民バスに乗ってみませんか！

「夏の交通安全県民運動」初日の7月11日、イオン明和ショッピングセンター北側入口付近で交通安全大会が開かれ、地域交通安全活動推進委員など約200人が出席しました。

この大会は、自治体や警察、交通関係機関・団体、地域住民が一体となって交通安全県民運動に取り組むことにより、地域住民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止を目指すことが目的です。

この日は、パトカー・広報車の出動や町老人クラブ連合会の村林孝生会長による交通安全宣言、知事メッセージの県警ヘリからの投下などが行われ、交通安全を呼びかけました。



夏の交通安全県民運動

## 住宅用防災警報器の設置が義務付けられました

消防法の改正（平成16年6月2日）に伴い、火災を初期に見つけて知らせる住宅用防災警報器の設置が義務付けられました。新築住宅は平成18年6月1日から、既存住宅は平成20年6月1日からとなります。



### 住宅用防災警報器の種類と使い分けは？

煙式＝居室や階段に適します。ただし、湯気や煙の発生しやすい場所には不向きです。

熱式＝居室や熱が発生しやすい場所に適します。

### どのくらいの熱や煙で働くの？

煙式＝たばこの煙を約50㌢離れた所から吹きかけると警報を発します。

熱式（低温式）＝警報器の周辺が約65度になると警報を発します。

詳しくは、松阪地区広域消防組合消防本部予防課（TEL0598-25-1412）へ。

明和防災ボランティアグループ・プラス1（中村繁春代表）が開く防災講座が7月13日、中央公民館であり、地域住民や県・町行政関係者、消防関係者など53人が受講しました。

この日は、松阪地区広域消防組合救急救命士の東出直明さんを講師に迎え、国際緊急援助隊医療チームの一員として

中央公民館で  
防災講座を開催

でインドネシア・スマトラ島沖巨大地震、大津波災害で救援にあたった様子などをスクリーンで解説していただきました。東出さんは「災害時には金銭的・物的援助だけでなく、人と人、顔と顔が見える関係をつくるのが大切」と呼び掛けました。

同ボランティアグループは平成17年3月に発足。明和町市民活動サポートセンターの防災講座の受講者15人がメンバーとなり、学んだことを活

子どもの事故の予防と対策について学ぶ子育て支援勉強会が7月27日、ふれあい会館であり、親子約40人が参加しました。

この会は、子どもの事故を防ぐ勉強を通して子ども同士や親同士の交流の場になればと、ひよっ子グループが開きました。

この日は、明和消防署と防災訓練センターから4人を講師に招いて、事故が起こりやすい状況の説明や、乳児・小児の人形を使った心肺蘇生

### ひよっ子グループが 子育て支援勉強会

（い）かしてみんなの防災意識を高めようと活動しています。今後も防災講座を開いていく予定です。



（そせい）法の実演などが行われました。

参加者の一人は、「子どもが口に物を入れて歩くので、今後は気を付けようと思う」と話していました。

### 町内の交通事故発生状況（平成17年8月15日現在）

|         | 7月16日<br>～8月15日 | 今年1月<br>からの累計 | 昨年同時期<br>との比較 |
|---------|-----------------|---------------|---------------|
| 交通事故総件数 | 73件             | 504件          | +47件          |
| 人身事故件数  | 17件             | 115件          | -7件           |
| 負傷者数    | 21人             | 167人          | +1人           |
| 死者数     | 0人              | 3人            | ±0人           |
| 物損事故件数  | 56件             | 389件          | +54件          |

～運転中 握るケイタイ 消える視野～

## シリーズ『自分の身は自分で守ろう!』

### 台風や地震だけじゃない ～ 国民保護法を理解しよう～

「もしも、外国からの武力攻撃や大規模テロがわが国で起こったらどうしますか」といっても、皆さんにとって現実の問題として考えることは難しいかもしれません。しかし、このような緊急事態に必要な備えは、平和なときにこそ十分に考えておくべきことです。武力攻撃やテロなどから国民の命や財産を守るため、平成16年9月に「国民保護法」が施行され、平成17年3月には「国民の保護に関する基本指針」が閣議決定されました。「国民保護」は、皆さん一人ひとりの命や財産に直接関係するとても大事なことです。

この「国民保護」について正しい知識や情報を理解していただくため、住民説明会を開催します。この機会にぜひ参加してください。

とき 9月14日(水) 午後7時～8時30分

ところ 三重県松阪庁舎(松阪市高町138番地)第33会議室

詳しくは、三重県松阪地方県民局地域計画・防災室(TEL0598-50-0503)へ。

### 有爾中老人会が 防犯講習会を受講

さくら会館で8月8日、防犯講習会が開かれ、有爾中老人会約80人が受講しました。

この講習会は、有爾中地区に泥棒や押し売りなどが増える中、安心で安全な生活を築きたいと、松阪警察署生活安全課の防犯アドバイザー牛場英之さんを講師に迎えて行われました。

牛場さんは「見慣れない人がいたら、顔を見て声をかけること。泥棒は顔を覚えられ、嫌うので防犯になる」と呼び掛けました。



「と呼び掛けました。なお、今回のような防犯講習会を希望される団体は、総務課(TEL52・7111)へ気軽に申し込んでください。」

### 危険物取扱者試験と 予備講習会

【危険物取扱者試験(乙種第四類・丙種)】

とき 11月13日(日)

ところ 三重中京大学(松阪市久保町・旧松阪大学)受験願書の交付 松阪地区広域消防組合消防本部予防課(松阪市川井町1001番地1)・明和消防署・広域消防各分署・松阪地方県民局企画調整部で交付受け付け 9月2日(金)14日(水)に(財)消防試験研究センター・三重県支部(〒5

14 0003 津市桜橋3丁目446番地34)へ(当日消印有効)詳しくは、同支部(TEL059 226 8933)へ。

【乙種第四類予備講習会】

とき 10月29日(土) 午前9時～午後5時

ところ 嬉野生涯学習センター2階大会議室(松阪市嬉野町1429番地1)定員 100人費用 4100円(資料代

など)受講申込書の交付 松阪地区広域消防組合消防本部予防課・明和消防署・広域消防各分署で交付受け付け 9月2日(金)10月28日(金)(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時15分)に同組合消防本部予防課へ詳しくは、同組合消防本部予防課(TEL0598・251412)へ。

### 明和ブロック電気工事組合が防犯灯の点検・補修

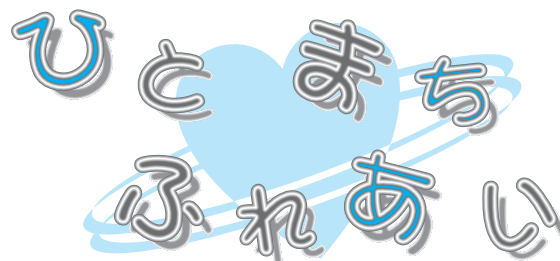
明和ブロック電気工事組合(熱田 忠代表)の10人が8月7日、町管理の防犯灯50カ所の無料点検と不良個所の補修、清掃のボランティアを行いました。

このボランティアは、防犯灯で道を明るくして犯罪など

を少しでもなくそうと毎年行われています。

組合員の一人は、「田んぼ道は防犯灯がないと真っ暗。部活動で遅くなる子どもなどの不安を少しでも軽減させたい」と話していました。





## 連続人権講座を 開催

とき・演題・講師 9月25  
日日) 午後1時30分～3  
時30分「ともに生きる社  
会をめざして」愛知淑徳大  
学医療福祉学部福祉貢献学  
科教授 谷口明広さん 10  
月7日(金) 午後7時30分  
～9時「楽しい人権 人  
権つてなに」一志郡美杉  
村人権センター所長 柘植  
久さん 11月10日(木) 午  
後7時30分～9時「私が出  
会った高齢者たち」マスマ  
グループ(株) エムケイ・  
コーポレーション ポピー

人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課TEL52-7123・FAX52-7133  
町人権センター TEL・FAX55-3052 生涯学習課TEL52-7124・FAX52-7133

居宅介護支援事業所介護支  
援専門員 潮田元美さん  
ところ 町人権センター  
申し込み 不要  
そのほか 各回、手話通訳  
を行います。託児はありま  
せんので、ご注意ください  
詳しくは、人権課または町  
人権センターへ。

## 特設人権相談所の 開設

特設人権相談所を、次のと  
おり開設します。  
いじめ・差別・隣人関係な  
どでお悩みの人は、お気軽に  
ご相談ください。相談は無料  
で、秘密は厳守されます。  
とき 9月14日(水) 午前  
9時30分～午後4時  
ところ 町人権センター  
相談員 人権擁護委員  
詳しくは、人権課へ。



昨年の「人権講座」の様子。

## 人権センター9月・10月の講座案内

### 連続お菓子づくり教室

家庭で簡単に作れるお菓子を作ります。  
とき 9月20日(火)・27日(火) 両日午前10時～正  
午  
ところ 町人権センター  
参加費 300円  
定員 18人(先着順)  
募集期間 9月12日(月)～15日(木) 午前9時～午  
後5時  
詳しくは、町人権センターへ。

### 陶芸教室

電気ろくろを使ってオリジナルの作品を作ります。  
とき 9月22日(木) 午前9時～午後4時30分  
ところ 町人権センター集合、マイクロバスで「酔  
月窯」(四日市)へ  
参加費 1,500円(粘土代)  
定員 20人(先着順)  
募集期間 9月12日(月)～16日  
(金) 午前9時～午後5時  
作品は、交流祭(10月29日・30日)で展示させてい  
たいただきます。詳しくは、町人権センターへ。



### こけ玉作り

かれんな草花を使ってこけ玉を作ります。  
とき 10月1日(土) 午前9時30分～11時30分  
ところ 町人権センター  
参加費 1,000円程度(材料費)  
持ち物 ゴム手袋など  
定員 20人(先着順)  
募集期間 9月12日(月)～16日(金) 午前9時～午後  
5時  
そのほか 軽作業ができる服装で参加してください  
詳しくは、町人権センターへ。

### 夏の疲れをいやす体にやさしい料理

夏の暑さで疲れた体を元気にしてくれる、栄養バラ  
ンスの取れた料理です。  
とき 10月5日(水) 午前10時～正午  
ところ 町人権センター  
参加費 500円  
持ち物 米1合  
定員 20人(先着順)  
募集期間 9月26日(月)～30  
日(金) 午前9時～午後5時  
詳しくは、町人権センターへ。





# 「明和町次世代育成支援行動計画」を策定

(計画期間「平成17年～21年」)

子どもが健やかに生まれ育  
成される社会を実現するため  
に、「明和町次世代育成支援  
行動計画」(計画期間「平成  
17年～21年」)を策定しました。

この計画は、「次世代育成  
支援対策推進法」に基づく明  
和町における行動計画であ  
り、子育て支援、子どもの健  
全育成などの理念、方針、目  
標を示し、その実現に向けた  
さまざまな施策・事業を総合  
的に定めたものです。この計  
画の役割は、子育て家庭や地  
域住民、団体、企業、行政が  
認識を共有し、協働しながら  
「行動」することによって次  
世代育成支援を行うことです。

基本理念は、次の4つに定  
めています。

1 次代の親となる子どもの重  
視

2 親が子育ての喜びを実感で  
きる社会の実現

3 地域の子育ての意義に対す  
る共通理解と協働の推進

4 地域の社会資源の効果的な  
活用

基本理念を実現するため  
に、次の6つを基本目標に定  
め、総合的に施策を推進して  
いきます。

家庭の教育力の向上

家庭での子育てに対する支  
援の充実

親子の健康確保

幼児教育、学校教育の充実  
地域の教育力の向上

子どもの安心・安全の確保  
と地域環境づくり

「次世代育成支援対策推進  
法」…この法律では、次代の  
社会を担う子どもが健やかに  
生まれ、育成される社会の形  
成に資することを目的とする  
行動計画の策定を、全国の市  
町村や事業主に義務付けてい  
ます。(平成15年7月16日公  
布・施行)

詳しくは、福祉課(TEL52-  
7115)へ。

## 皆さんお越しく下さい 19日に敬老福祉大会

町と町老人クラブ連合会では、敬  
老の日を祝って「平成17年度敬老福  
祉大会」を、次のとおり開催します。

とき 9月19日(祝) 受付=午前  
8時～、式典=午前9時30分～、  
演芸=午前11時～

ところ 総合体育館

持ち物 参加申し込みをされた人  
は、当日、水筒・座布団・案内状  
をご持参ください

そのほか 敬老の日にちなみ、町  
より高齢者に郵送で記念品を贈呈  
します。対象者は、9月1日現在  
で77歳、88歳および95歳の皆さんです

詳しくは、福祉課(TEL52-7115)

へ。



## 夏ありんこまつり



障害者通所授産施設ありん  
こで7月31日、地域住民に楽  
しんでもらおうと夏ありんこ  
まつりが行われ、家族連れな  
どでにぎわいました。

この日は、ありんこ利用者  
が普段作業しているリサイク  
ルポット作りなどの体験コー  
ナーや作品販売、もぐらたた

きなどの各種イベントが目白  
押し。ボランティアによるか  
き氷のプレゼントには行列が  
できていました。また、同所  
で作られた国産木炭は市場価  
格の半値で、次々と売れてい  
きました。



## 三河川の水質

| 河川名 | 項 目 |       |      |     | 備 考  |
|-----|-----|-------|------|-----|------|
|     | PH  | BOD   | SS   | DO  |      |
| 被 川 | 7.2 | 0.5未満 | 31.0 | 7.3 | 7月6日 |
| 笹笛川 | 7.1 | 0.7   | 27.0 | 5.2 | 7月6日 |
| 大堀川 | 6.9 | 1.2   | 21.0 | 5.3 | 7月6日 |

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水) BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標) SS(浮遊物質=水中に浮遊している微細な固型物の量) DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)



町民バスに乗ってみませんか！

# 野焼きは法律で禁止されています

家の庭や空地などで、ごみなどをそのまま燃やしたり、地面に直接穴を掘って燃やしたり、ドラム缶やブロックで囲んだだけの施設、また、設備が不十分な焼却炉（注）で燃やしたりすることを、野外焼却（いわゆる「野焼き」）といい、次の例外を除き法律で禁止されています。

違反すると、懲役5年以下または1,000万円以下の罰金またはその併科に処せられます（「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」）。

（注）焼却炉で焼却する場合は、法令に基づく届け出が必要です。

## 【野焼き禁止の例外となる焼却行為とは】

国または地方公共団体が、その施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却

（例）管理者が管理のために行う河川敷の草焼きなど

震災・風災害・火災・凍霜害・そのほかの災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却

（例）災害時での木くずなどの焼却など

風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却

（例）しめ縄・門松

などを焼くどんど焼きなどの年中行事、卒塔婆などの供養のための焼却  
農業・林業または漁業を営むために、やむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却

（例）あぜ草・稲わら・つる・枝・魚

網にかかったごみなどの焼却

たき火そのほか日常生活を営むために、通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

（例）落ち葉たき、暖をとるためのたき火、キャンプファイアなど

前記の事例の場合でも、生活環境上支障を与えたり迷惑となる行為については、行政指導の対象となります。また、前記焼却の際は、ビニール・プラスチック類が絶対に混ざらないように注意してください。



この日は、EMボカシと土を使って生ごみを有機肥料に変える方法を明和町環境グループ（寺前好美代表）が教える「きれいな花を咲かせましよう」の班と、牛乳パックを再利用したはぎ作りを小俣町消費生活学級（植村静子代表）が教える「自分だけの素敵なはぎを作ろう」の班に分かれ、家族で楽しみながらごみの減量化を学びました。

参加者たちは、「土などに混ぜる生ごみの大きさはどれくらいが最適ですか」など熱心に質問していました。

「ごみ減量化講習会が8月7日、「家族とごみについて考えよう！」をテーマに中央公民館で開かれ、13家族30人が参加しました。



紙をすいてはぎ作り。

中央公民館で  
ごみ減量化講習会



廃油石けんを作る作業風景。

この石けんは、冷えて固まってから適当な大きさに切り、家庭で使用されます。

リサイクル活動をしている消費生活グループすずしろ会（三田洋子代表）が7月14日、家庭から出る廃油を使った石けん作りを中央公民館で行い、13人が参加しました。

この石けんは空き缶に苛性（かせい）ソーダ500gと水1ℓを入れてかき混ぜながら冷まし、廃油3ℓを加えて棒で約30分かき混ぜ、牛乳パックに入れて固めます。

参加者たちは、作り方を聞いた後、作業を開始。基本的な廃油石けんのほか、EM菌と尿素入りの廃油石けんを作りました。

すずしろ会が廃油  
石けんづくりを指導



## 国勢調査にご協力を

(10月1日は国勢調査の日です)

国勢調査は、日本国内の人口、世帯、就業者からみた産業構造などの状況を地域別に明らかにする統計を得るために行われる、国の最も基本的な統計調査です。国勢調査から得られる各種統計は、国や地方公共団体で各種の行政施策を立案するための基礎資料として用いられることはもとより、国民の共有財産として

研究・教育活動、経済活動など幅広い分野で利用されます。この調査に際し、総務大臣から任命された国勢調査員が、9月下旬に皆さんの自宅へ調査票の配布に伺います。届けられた調査票に、10月1日現在の状況を記入していただきます。記入していただく項目は、世帯全員の氏名、男女の別、出生の年月、就業

状態、通勤・通学地、住居の種類など17項目です。

10月上旬に、記入していた調査票を受け取りに国勢調査員が伺います。

国勢調査員をはじめとする調査関係者には守秘義務があり、調査内容の秘密は法律によって厳重に守られ、ほかに漏れたり、統計以外の目的に使用されることはありませんので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、企画課まちづくり推進係(TEL 52・7112)へ。

## 宝くじ助成で3団体が各種整備を実施

財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業として実施している一般コミュニティ助成事業を活用し、明宝苑自治会、大淀三世古自治会、でやんかいの3団体が次の整備を実施しました。

でやんかいのテント。



でやんかいはんてんと帯。



明宝苑の投光機。



三世古のみこしの倉庫。

明宝苑自治会 = コミュニティ掲示板・投光器・発電機  
ほか>>大淀三世古自治会 = みこし倉庫>>でやんかい = テント、はんてんほか

## 行政の支援する

### 『無料耐震診断』を活用しましょう!

#### 【木造住宅の無料耐震診断】

対象となる住宅

昭和56年5月31日以前に建築(着工を含む)された木造住宅で、階数が2階以下、延べ床面積300平方メートル以下の住宅。(木造住宅でもツー・バイ・フォー工法、プレハブ工法、丸太組工法は対象外)

診断員

三重県が後援する木造住宅耐震診断講習会を修了した建築の専門家

診断方法

申込者に診断員が電話連

絡し、診断の日程を調整し、訪問調査。調査後、構造計算を行い、診断結果をまとめて後日報告書で説明

申込先

申込書に必要事項を記入の上、企画課へ送付またはファクスで申し込み

申し込み・詳しくは、企画

課(TEL 515 0332 明和町馬之上945番地・TEL

52・7111

2・フアク

ス52・71

33)へ。



## ご協力ください国と県交通特性調査

国土交通省では、明和町をはじめとした全国62市60町村と協力して人の動きに関する交通実態調査を行います。

調査の対象は、町内から無作為に選んだ約200世帯を予定しています。対象となった世帯には、10月11月ごろ調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、企画課(TEL 52・7112)へ。

三重県では、中南勢都市圏(津市・伊勢志摩)の皆さんが鉄道・バス・自動車などの交通機関をどのように利用しているかを調べ、交通計画などの資料とします。無作為に選んだ世帯を9月下旬から順に調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、県土整備部都市基盤室(TEL 059 224 2718)へ。



町民バスに乗ってみませんか！

# 衆議院議員総選挙は

## 今月11日です

8月8日の解散に伴う衆議院議員総選挙は、9月11日に行われます。

投票は各投票所で行い、時間は午前7時から午後6時までです。

選挙当日に都合が悪い人は、公示日の翌日から選挙前日までの期間に期日前投票ができます。期日前投票ができる時間は、午前8時30分から午後8時まで、場所は明和町

役場1階研修室です。

詳しくは、町選挙管理委員会（総務課内・TEL52・7111）へ。



町商工会女性部が  
県道路協会から表彰



道路環境美化に長年取り組んできた個人や団体を表彰する道路功労者表彰を8月2日、町商工会女性部が三重県道路協会から受賞しました。この受賞は、同部の活動目標のひとつである「住みよいまちづくりへの奉仕」の「花いっぱい運動」の中で、平成12年から国道23号線大淀交差点のモニメント前に花壇を設置し、季節の花の植え付けや草取りなどを行ってきたことによるものです。

こくみんねんきん

## 国民年金保険料は きちんと納めましょう

国民年金保険料には前納制度があります

国民年金保険料は毎月納付（月額1万3580円）のほか、口座振替による「半年前納」納付書による希望月からの「前納」の2種類があります。

望の月から前納することができ、例えば平成17年9月分、18年3月分の7カ月分を納付書で前納すると、9万4130円（通常9万5060円）で930円の割引となります。希望される場合は松阪社会保険事務所（TEL0598515115）までお問い合わせください。

口座振替による「半年前納」

平成17年10月分、18年3月分までの6カ月分を口座振替で前納すると、8万550円（通常8万1480円）で930円の割引となります。希望される場合は9月末までに口座通帳、口座届出印、年金手帳をご持参の上、町民課保険年金係までお越しください。（事務処理の手続き上お早めにお願ひします）

納付書による希望月からの「前納」

納付書による現金納付は希望

がん健診

とき 9月26日(月)

ところ 大淀会館

内容・受付時間 胃がん検診＝午前7時30分～9時30分、乳がん検診（マンモグラフィ）＝午前9時30分～11時・午後1時～2時30分、子宮がん検診＝午後1時～2時

料金・定員・対象者 胃がん検診＝1,000円・50人・30歳以上、乳がん検診＝700円・各40人・20歳以上、子宮がん検診＝700円・80人・20歳以上  
申し込みは、福祉課へ。

お急ぎください！

「明和町史」 定価4,000円  
史料編第1巻（自然・考古・民俗・文化財）

在庫が残り少なくなりました。

詳しくは、中央公民館内明和町史編さん室（TEL52-7148）へ。





## 町長サロン

東海大会出場の栄に浴しました。

明和中学の生徒諸君は中学校総体で活躍され、水泳の北村 峻君（佐田）、柔道の渡辺大志君（上村）は堂々優勝しました。明和中学の女子ソフトボールは準優勝で

秋は、スポーツの季節、文化の季節といえるかと思えます。

昨年は度重なる台風の襲来があり、宮川村は未曾有の大災害を被りました。今年はずっと平穏であることを祈念するところでもあります。

9月、夏の名残をとどめながらも初秋の気配を感じさせます。先日までの稲の穂波も刈り取られ、明和町の田園風景も秋へ一日一日急いでいるようです。

小学生も、バトミントン・柔道・卓球など全国大会出場、さらに伊勢工業高等学校の北岡和浩君（養村）もバレーボールの全国高校総体で頑張ってくれました。文化面でも、町民の皆さんが芸術分野で自己昇華の作品を発表されています。県も知事の意向で、文化力の構築に向けて指針の策定計画が推進され、委員会を設立する運びになり、明和町も企画課長が大学教授や市民活動の代表者の皆さんと共に、三重県の文化力を高めるための一員として参画することになりました。

文化の町として特に明和町が伊賀市と共に推挙されたことは大いに誇るべきことでありますが、それだけに期待に添うべく頑張らなければならないと思います。

秋天の紺を深めし伊勢の国

眞澄

## 初秋の風

木戸口 眞澄



山川さんが  
厚生大臣特別表彰を受賞

長年にわたり民生委員・児童委員として活躍され、地域福祉の推進に尽力された功績で、7月13日、山川充造さん（上村）が厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。

山川さんは、昭和52年から昨年11月までの27年間同委員として務められ、同委員長や町社会福祉協議会理事などを歴任。地域住民の信頼も厚く社会福祉に理解と熱意を持ち、活動を行うための知識と技術も兼ね備え、積極的に活動されました。

## 人のうごき

| 8月の人口 |         | 7月中の異動 |     |
|-------|---------|--------|-----|
| 総人口   | 23,126人 | 出生     | 20人 |
| 男     | 11,150人 | 死亡     | 13人 |
| 女     | 11,976人 | 転入     | 39人 |
| 総世帯   | 7,295世帯 | 転出     | 52人 |

## 各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、  
福祉課(TEL52-7115)へ。

MC（明和チャイルド）くらぶ

とき・対象児 9月21日(水) = 平成15年2月生まれ、10月19日(水) = 平成15年3月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午前9時30分までに  
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査

とき・対象児 9月9日(金) = 平成16年2月生まれ、10月14日(金) = 平成16年3月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午後1時10分～1時30分  
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査

とき・対象児 9月16日(金) = 平成14年2月生まれ、10月21日(金) = 平成14年3月生まれ  
ところ 福祉センター  
受付時間 午後1時10分～1時

30分

持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談と妊産婦指導

とき・対象者 9月7日(水)・9日(金)・10月12日(水)・14日(金) = 乳幼児と妊産婦で月齢は不問  
ところ 福祉センター  
受付時間 午前9時30分～10時30分  
持ち物 母子健康手帳  
申し込み 相談する人の名前(子どもの場合は生年月日)・電話番号を、前日までに福祉課へ



## 町民バスに乗ってみませんか！

詳しくは、同校（TEL0598-50-2510）へ。



### 民事介入暴力巡回法律相談を開催

松阪警察署では、暴力団との民事トラブルや暴力団の不法行為について相談を受ける「民事介入暴力巡回法律相談」を開催します。相談者および内容については秘密が厳守され、相談者に対する保護対策には万全を期しています。一人で悩まずに、勇気を持って相談してください。

とき 10月14日(金) 午後1時～4時

ところ 伊勢生涯学習センターいせトピア（伊勢市黒瀬町562番地12）

相談料 無料

相談内容 刑事問題（暴力団から脅されている、暴力団から乱暴されたなど）、民事問題（暴力団からあいさつ料などを要求されている、暴力団が交通事故の示談などに介入している、暴力団への加入要求をされているなど）

相談担当者 三重弁護士会民事介

入暴力対策委員会弁護士・(財)暴力追放三重県民センター暴力相談委員・三重県警察本部暴力団対策課および伊勢警察署警察官  
詳しくは、(財)暴力追放三重県民センター（TEL0120-31-8930・059-229-2140）へ。



### 「行方不明者を捜す相談所」の開設

平成17年5月現在、警察業務で扱った死者のうち身元の判明していない人は、全国で約1万8,000人、三重県では約180人です。

三重県警察本部では、一人でも多くの人を家族の元にお返しするために、鑑識課で常設の相談所を開設しています。また、常設相談所に来ることができない人のために、臨時の相談所を開設します。

#### 【臨時相談所】

とき 9月14日(水) 午前10時～午後4時

ところ 松阪警察署内（松阪市中央町366番地1）

#### 【常設相談所】

ところ 三重県警察本部刑事部鑑

識課（津市栄町1丁目100番地・庁舎4階）

詳しくは、同課（TEL059-222-0110(代)・内線4641）へ。

明和中学校グラウンド

ところ

10月16日(日)です。

スポーツまつりは

## スポーツ結果

多気郡スポーツフェスティバルゲートボール大会（7月17日・多気町天啓公園・参加24チーム）

昂

松阪地区中学校総合体育大会（7月16日、17日、21日・明和中学校グラウンドほか）（敬称略）

ソフトボール＝ 明和、バスケットボール男子＝ 明和、サッカー＝ 明和、柔道団体の部男子＝ 明和、同部女子＝ 明和、柔道個人の部男子55<sup>kg</sup>未満＝ 松本幸三郎、同60<sup>kg</sup>未満＝ 岩本健太、同66<sup>kg</sup>未満＝ 渡辺大志、同73<sup>kg</sup>未満＝ 丸山朋紀、荒木雅太、同90<sup>kg</sup>未満＝ 光田和矢、同90<sup>kg</sup>以上＝ 浦口拓弥、同部女子44<sup>kg</sup>未満＝ 山路彩加、同48<sup>kg</sup>未満＝ 森山まゆ 寺西宏名、同52<sup>kg</sup>未満＝ 大野芹香 小林加奈、同57<sup>kg</sup>未満＝ 井尻このみ 中井良美、同63<sup>kg</sup>未満＝ 竹本綾奈 向井響、柔道1年の部＝ 矢吹泰盛 鶴田晃基、剣道団体の部男子＝ 明和、バドミントン団体の部＝ 明和、バドミントン個人の部シングル＝ 山崎智恵子 中村薫子、同ダブルス＝ 田端真美・中村薫子

## 移入種を放さない！ 逃がさない！ 広げない！

外国などほかの地域から移された生物を移入種といい、中には元からいた生物に対してさまざまな悪い影響を与え、その地域の生態系を変えてしまうものもあります。

近年、ペットとして飼われていた動物や昆虫などが、野原や山、川に捨てられて問題になっています。飼い主によって捨てられた移入種が野生に定着してしまうと、それを捕まえて、元の自然を取り戻すには、大変な労力と費用が必要です。移入種問題は、人の行動により引き起こされるということ

を理解し、ペットを飼うときには、習性などをよく考えて最後まで責任を持って育てるという心構えが必要です。

移入種についてもっと詳しく知りたい人は、次のホームページをご覧ください。

<http://www1.eco.pref.mie.jp/shizen1/alien/>

移入種に関してのお問い合わせは、三重県環境森林部自然環境室（TEL059-224-2578）へ。動物愛護に関するお問い合わせは、松阪地方県民局保健福祉部（TEL0598-50-0529）へ。



# お知らせ コーナー

## 博物館で「写真で見る 明和の四季」展を開催

わたしたちのまち明和町を見渡せば、あちらこちらに四季折々の豊かな自然があり、風情を感じることができます。「写真で見る明和の四季」展では、明和町の魅力ある自然や風情を写真で紹介しします。皆さん、ぜひお越しください。



花火（上村地区）

とき 9月10日(土)～10月2日(日)の午前9時30分～午後5時(休館日を除く)  
ところ 斎宮歴史博物館 特別展示室  
入場料 無料  
詳しくは、同館(TEL52-3800)へ。

## 障害者の相談窓口 「障害者110番」を実施

(財)三重県知的障害者育成会では、三重県の委託を受け、障害者の人権を守るために相談窓口「障害者110番」事業を実施しています。

障害者の権利擁護にかかわる内容(対人関係のトラブル、金銭関係、相続、人権侵害の問題など)に対し、内容によっては専門家を交えて、相談をお受けします。

とき 10月13日(木)  
ところ 伊勢県民局(2階衛生教育室)＝午前10時～正午、松阪県民局(1階母子相談室)＝午後2時～4時  
相談料 無料  
詳しくは、(財)三重県知的障害者育成会(TEL059-227-0810・ファクス059-225-3935)へ。

## リフレッシュヨガの 体験レッスンを開催

ヨガを通して心身共にリフレッシュしませんか。  
とき 9月29日(木) 午前10時～11時  
ところ 総合体育館ミーティング室  
参加費 無料  
持ち物 バスタオル・タオル・水分補給のドリンク  
定員 20人  
そのほか 素足になり運動のできる服装。参加時には食後2時間以上経過している状態で参加  
詳しくは、荒木もとみさん(TEL090-4117-2985)へ。

## タッチラグビーの 参加者を募集

タッチラグビーは、ラグビーのタックルをタッチに変えた6人1チームの競技です。相手にタッチされずにゴールに進む簡単なルールで、子どもから大人まで男女を問わず参加できます。

詳しくは、綿民大輔さん(TEL52-2307)へ。

納税は忘れず！  
今月は下記のとおりです

町県民税・×  
固定資産税・×  
軽自動車税・×  
国民健康保険税・6期  
介護保険料・6期

## みえスポーツフェスティ バルの参加受け付け

みえスポーツフェスティバルが県下各地で68種目にわたり開催されます。多気郡代表で参加される場合はご連絡ください。

詳しくは、総合体育館(TEL52-7130)へ。

## 松阪看護専門学校が平 成18年度の学生募集

募集人数 40人(推薦・一般・社会人を含む)  
修業年数 3年  
試験場所 松阪看護専門学校(松阪市鎌田町145番地4)

### <一般入試>

出願資格 高等学校を卒業した者および平成18年3月卒業見込みの者、高等学校卒業程度認定試験資格を有する者(大学入学資格を有する者も含む)

願書受付期間 前期＝10月11日(火)～26日(水)(必着) 後期＝平成18年1月10日(火)～25日(水)(必着)

試験日時 前期＝11月6日(日)、後期＝平成18年2月5日(日)

試験科目 国語・(古文・漢文を除く)一般教養、面接

### <社会人入試>

出願資格 大学入学資格を有し、平成18年4月1日現在で3年以上の社会人経験を有する者

願書受付期間 10月11日(火)～26日(水)(必着)

試験日時 11月6日(日)

試験科目 一般教養、面接

## 紹介します

### 子ども齋王になってみて



尾上詩織さん  
(齋宮)

わたしは、齋宮  
小学校の6年生で  
す。第23回齋王ま  
つりで子ども齋王  
をしました。

約40人の応募者の中から抽選で選ばれたときはびっくりして、夢じゃないかと思いました。

当日はカメラマンや観客の人たちがいっぱいいてびっくりしました。家族や友達が見に来てくれて、「すごいなあ」「きれいなあ」と言ってくれ、うれしかったです。

衣装の袴(うちき)はきれいだけど、まつりの日は天気が良かったので、すごく暑かったです。また、葱華輦(そうかれん)は、結構乗り心地が良かったです。大人になったら齋王さんになってみたいなあ。

最大震度別地震回数(平成17年7月11日～8月10日)

| 震度  | 7 | 6強 | 6弱 | 5強 | 5弱 | 4 | 3  | 2  | 1  | 合計  |
|-----|---|----|----|----|----|---|----|----|----|-----|
| 全国  | 0 | 0  | 0  | 1  | 0  | 4 | 11 | 31 | 77 | 124 |
| 明和町 | 0 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0 | 0  | 0  | 0  | 0   |

役場に設置の計測震度計による。

「もったいない」ということは世界中のキーワードになっている。小さい頃、食べものを残したり使えるものを捨ててしまったときに、母親や祖母に「もったいないなあ」と言われた。今では聞き慣れた「リデュース(削減)」「リユース(再利用)」「リサイクル(再利用)」。「もったいない」はこの3つのことを包括しながらも何気なく心に響く。

【裏・齋宮ふれあい祭】地域住民として、テント張りやヨーヨー作りなどの準備から参加させていただいた。祭りをつくる側として参加することは、客として参加することとはまた違うだいたいがある。最後に、見様見まねでしょうが踊る。見知らぬ人同士でも、一緒に踊れば不思議な一体感が生まれる。夏の思い出が一つ増えた。

ひんげん



【明和町ホームページ】

<http://www.town.meiwa.mie.jp>

### 今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが、次のとおり行います。

とき・内容 9月18日(日) 午後2時～ = 絵本「からすのカラッポ」、紙芝居「みずうみをしるはなし」ほか

ところ ふるさと会館2階ロビー

#### 【今月の休館日】

5日(月)・12日(月)・19日(祝)・20日(火)・23日(祝)・26日(月)・30日(金)

詳しくは、ふるさと会館(TEL-52-7131)へ。

### 今月の心配ごと相談・福祉センター

5日(月) 行政・心配ごと相談(午前9時30分～正午)

12日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)

20日(火) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)

26日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)

### いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

#### 古典とのふれあい公演会

とき 10月30日(日) 午後1時30分～2時30分

ところ いつきのみや歴史体験館

内容 朗読「京ことばで書く源氏物語」

定員・参加費 180人・無料

申し込み 往復はがきに開催日、公演名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入の上、9月25日(日)～10月15日(土)(当日必着)に同館(〒515-0321 明和町齋宮3046番地25)へ。はがき1枚につき1人。申し込み多数の場合は抽選

詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL-52-3890)へ。

### 一人で悩んでいませんか?

「しつけ?それとも虐待?」

#### 【相談窓口】

明和町役場TEL52-7115

中勢児童相談所TEL059-231-5666

DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

#### 【相談窓口】

配偶者暴力相談支援センターTEL059-231-5600

警察安全相談電話TEL059-224-9110・9110

松阪警察署TEL0598-53-0110

松阪保健福祉部TEL0598-50-0596

お気軽に、まずはお電話してください。